

古代東海道の駅路を歩こう！36下総・常陸編⑥

日 時：2009年7月5日（日）10時半ごろ～16時半ごろ

集 合：JR常磐線牛久駅

上野9:04→北千住9:16→牛久9:59

牛久駅からポティロンの森までは、タクシー利用

コース：ポティロンの森～奥野開拓～井ノ岡新田～飯倉二区～向坪～若栗～阿見町町民体育館
＜街道ルート約11km＞

今回のコースは2000年7月9日に4人で歩いています。その時も暑かったとの記録があります。

途中、昼食場所は期待できません。携帯食を持参してください。古代の旅人と同様、道端でとることになるでしょう。

その他：悪天候（雨天）の場合は延期します。判断がつかない場合は主催者までご連絡下さい。

JR牛久駅からポティロンの森まではタクシーを利用する予定です。

終了後はバスでJR荒川沖駅または土浦駅に移動します。

今回主催：梶川義実

沿道の見所など

直線道路：飛行機からも確認できるほど、見事な直線道路が続いている。その多くは牛久市と阿見町の境界を形成しており、古代官道の原則に忠実である。

上君山：隣接する下君山地区に信太郡衙があったとされている。上総国府からのルートと下総国府からのルートは、上君山地区で交差した可能性が高い。

<http://www.asahi-net.or.jp/~DG8H-NSYM/gunga.html>

ポティロンの森：旧江戸崎町が整備した農業公園。江戸崎は、かぼちゃが名産。